

審 議 結 果

次の審議会等を下記のとおり開催した。

審議会等の名称	令和4年度 第1回益田市廃棄物減量等推進審議会
開催日時	令和5年1月17日（金）午後1時25分～2時41分
開催場所	益田市役所3階 大会議室
出席者	審議会委員 出席11名 欠席1名 事務局4名
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	無
次 第	1. 福祉環境部長あいさつ 2. 議題1 会長の選任について 議題2 副会長の選任について 議題3 ごみの分別大図鑑について 3. その他
議題1	会長の選任について ・事務局案を審議のうえ会長を選任。
議題2	副会長の選任について ・事務局案を審議のうえ副会長を選任。
議題3	ごみの分別大図鑑について ○質疑応答 委員 市 委員 市 委員 市 委員 市 委員 市 委員 市 ・この分別大図鑑は、4月1日発行となっているが、いつまでに決めるのか。 ・今週末までにはある程度まとめて、来週の土曜日、28日には印刷に入る予定である。 ・今日決める必要があるということか。 ・そのようにしたいと考えている。 ・スプレー缶は、火災防止のため、使い切って穴を開けて出してくださいとなっているが、穴を開けずに出しているというような話も聞いているが、この辺りはどうなのか。 ・家電金属を収集する業者に穴を開けずに回収運搬が可能かどうかについて、聞き取り調査を行ったところ、他の物と混在できないので、行くとすれば、新たに車両を導入することを検討しなければならず、予算的なもの、時間的なもの関係してくるため、今回出し方を変更するまでに至らなかった。 県内の現在の状況は、穴を開ける、開けないは半々くらいである。スプレー缶に穴を開けずに出すことへの移行については、最近も穴あけ事故で火災が起きたという事例もあるので、調整を図っていきたい。 ・この分別大図鑑について、前回と変わっているところを強調する等の工夫をしてほしい。 ・今回の分別大図鑑は、表紙が大きく変わっているが、中身については、今までの

	見慣れたものと、あまり変わってしまわないようなデザインや色分けとしており、色分けも、カレンダーの色イメージに合わせたようなページの作り方をしている。 前回の物と比較して、新たにリネットジャパンのパソコン回収、水銀体温計の回収、在宅医療系廃棄物の処理方法、料金の改定等、現在載せられる情報については、積み込んだつもりである。また、リサイクルプラザ啓発棟についての情報を盛り込んでいる。
委員 市	・ペットボトルについて、どうしても汚れがとれず、きれいにならないものはどのように処理してよいのか。 ・汚れが取れないとか、リサイクルに適さないものは、埋め立てで出して結構である。 今委員が言われていることは、結構問い合わせがあることなので、分別大図鑑の中に書き込みをしたい。
委員 市	・今まで図鑑を見て、どんな問い合わせが多かったのか。 また、食用油の再利用について、どれくらいの量が集められていて、どんな所で使用されているのか。情報としても入れておいたほうが良いのではないか。 ・列挙してあげるのはなかなかむずかしいが、一つの素材だけでなく、いろいろなものが混ざり合った物についての問い合わせというのが一番多いと思う。併せて、現在は益田市総合サービスが受け付けているが、木製家具の申し込みについてのものが多い。 また、廃食油の件だが、年間7トンぐらい回収している。この量については、流動的なので、この図鑑には掲載できない。廃食油は、リサイクルプラザの埋め立て処理場の重機の燃料や福祉施設のボイラーの燃料、またパッカー車等に使用しているというのが現状である。
委員 市	・今のことは載せないのか。口頭で問われたら言うということなのか。 ・この分別大図鑑は、次の作製されるまでの保存版ということになるので、流動的な数字は、控えさせていただきたい。
委員 市	・電池関係に限って、市役所及び各支所で回収しますよと、書いてあるが、これはなぜなのか。 ・充電式電池やボタン電池類は、衝撃を与えたり、絶縁してなかったりしたことで、発火事故がかなり各地で起きているため、これを避けるために、ステーションに出さずに、窓口回収としたところである。今後、電池の質も変わってきたり、安全性が確立されたりしてくれば、ステーション収集も考えたい。とりあえず窓口回収することでスタートさせていただきたい。
委員 市	・将来的にこれをアプリ化する予定はあるのか。 ・他の自治体で、やっているところがあるということは認識はしている。今現在は、17ページの分別一覧表のページにQRコードを載せていて、分別一覧表の検索ができるような仕組みというところまではできている。
委員	・ガラスの出し方で、以前はよくけがをされたということを聞いたことがあるが

市	最近はどんな状況か。 ・リサイクルプラザからの報告では、そういう事故なり、被害があったということは受けていない。
委 員	・分別一覧表 17 ページ以降に、それぞれごみの種別ごとに処理の区分この項目等前回から変わっていないのか。 また、例えばここに記載をされる内容が途中で変わった時には、どういうふうな形で対応するのか、そのあたりを説明していただきたい。
市	・一覧表については、10 年を経過しているので、記載の内容というのは、問い合わせの多いものやもう載せなくてもいいのではないかというもの、分別の区分が若干変わっているもの等あるので、職員の方で全部確認をし、精査をかけて、変更をかけている。 また、途中で収集の区分や収集方法が変わった時には、1 枚紙にはなるが、広報等に差し込んだり、また市のウェブサイトや告知放送を使いながら対応していく。次の改定まで、そういう対応を取りたいと思っている。
委 員	・分別一覧表の変更、例えば 10 年前のカレンダーと今で区分が変わっているところというのは、現状では適正処理がなされているのかどうか。
市	・適正な処理はされている。
委 員	・以前、缶がパッカー車で爆発したとかいうことがあったが、最近はどうか。
市	・平成 27、8 年だったと思うが、その頃にあった。家電金属をパッカー車で収集していたという時期で、スプレー缶が混じっていて、おそらくその圧縮した時に爆発し、可燃性のものに引火したのだらうと思われる火災が 1 件あった。現在は、平積で開きの普通のトラックで圧縮をかけずに回収している。回収する課題としては、先ほど委員より意見があったが、穴を開けずに回収できる方法を確立すれば、市民の方々の事故防止には繋がると思う。
委 員	・多国籍の人に対しての対応はどうか。
市	・ごみ収集カレンダーではあるが、英語版と中国語版というのがデータであるので、要望があればそれを渡すようにしている。かなりいろいろな言語の方がおられるので、なかなか常設して、それを何か国か準備するというのはむずかしい。要望があった時に考えたい。最近は、携帯アプリで日本語を自国語に訳したりするようなものがあるので、そういったものを使われていると思われるが、英語以外のところの国の言葉で要望されることはない。
委 員	・廃食用油について、巡回回収の日程表があるが、日中なので回収はむずかしいのではないかと。時々、広報等で周知してはどうか。
市	・常設ステーションについて、以前は表記がなかったが今回掲載した。廃食用油が足りていないという状況ではなく、廃食用油を使用する車両が減ってきているため、十分対応できている。今後、需要が増えた場合は、検討していきたい。
委 員	・3 R は大事になってくると思うが、“あなたのその取り組みが地球を作ります”というような感じの文言があったらいいと思う。また、結構リサイクルをして

市 委 員 市 委 員 市	いる業者やいろいろな団体がある。各ごみカレンダーのところに、そういう団体も積極的に載せるとか、実際に取り組んでいることや連絡先とか、そういうものがあると、リサイクルが進んでいくのではないかと思う。 ・ 50 ページの啓発棟のところで少し触れてはいる。関係団体の名前まで入れることはできないが、具体的な情報を載せたいと思う。 ・ この分別大図鑑は、回収の分別っていうことでは非常にいい資料である。このコロナ禍を受けて、出てくるごみの量やゴミの種類も結構変わってきているのではないかと思うが、回収の頻度について見直しをかけるというふうなことは考えているのか。 ・ 一時的に、コロナ過のためステイホームの影響により、ごみの量が増えて、クリーンセンターなどで車の列が並ぶということもあったと聞いているが、回収日にちを増やすというところまでは至っていないと判断しているので、見直しについては考えていない。 ・ 海ごみについてはどうか。 ・ 県や国の補助により、適正に処分している。 ・ 本日いただいたご意見等を反映させて、今後市民の皆様に 2 月下旬の広報に合わせて、配付する予定としている。 － 議事終了 －
---	---